

第 111 期

# 中間報告書

自 平成23年 4月 1日

至 平成23年 9月 30日

太平化学製品株式会社

## 株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申しあげます。当社グループの第111期中間期（平成23年4月1日から平成23年9月30日）の営業の概況についてご報告申しあげます。

代表取締役社長 門田 豊

## 営業の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、東日本大震災によって被災、寸断されたサプライチェーンの復旧や自肅ムードの緩和もあってやや持ち直しの兆しが見えてきた一方、欧米、中国を中心に世界経済が減速傾向となり、加えて世界的株安、継続的円高、原材料価格の上昇等もあって先行き不透明な状況に大きな変化はありませんでした。

その中にあって当社グループは、引き続き販売力の強化、新規製品の開発・上市、各種コストの引き下げ等を中心に企業体質の強化に取り組みました。

しかし、冷却塔充填材や照明部材向けに復旧需要はありましたものの、主要分野である電機・電子・自動車向けを中心に内外需要が低迷したことから主力製品の売上が伸び悩み、加えて、一部製品が安価な中国品流入の影響を受けたこと也有って、当中間連結会計期間の売上高は3,238百万円、対前年同期比334百万円（同9.4%）の減収となりました。

利益につきましては、前述の売上減が大きく響き、営業利益は18百万円、対前年同期比117百万円（同86.2%）の減益となりました。経常損益は、これに為替差損が加わったため13百万円の経常損失となり、対前年同期比105百万円の減益となりました。また、中間純損失は震災により荷崩れした棚卸資産の処分を行った結果22百万円、対前年同期比74百万円の減益となりました。

今後の見通しにつきましては、国内景気は横這いないしは改善傾向にあるとの見方が多い一方、欧州債務問題、米国雇用停滞、中国の景気失速等に代表される世界経済

悪化懸念は未だ払拭されず、さらに円高や株安の進行、雇用不安の増大等の不安要因も多々存することから、下期も極めて不透明な状況が続くものと思われます。

こうした状況下、当社グループは収益力の強化に向け、合成樹脂事業は引き続き海外展開を含めた拡販、新規製品の上市、製造コストの切り下げ等に注力し、一方、化成品事業も独自の分散技術を活かした新規製品の海外も含めた市場投入や製造コストダウンを図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

## セグメント別の概況

### (合成樹脂事業)

期前半は、一部製品が冷却塔充填材や照明部材分野での復旧需要により販売を増やしたもの、期後半に入り、主力の電機・電子分野向け製品がパソコンの世界的需要減、地デジ化一巡による液晶TVの需要減の影響を受けて低調に推移、さらにその他分野でも大口案件の減少や内外の競合激化が加わって、売上高（セグメント間の内部取引高含む）は1,956百万円、対前年同期比350百万円（同15.2%）の減収となりました。一方、営業利益（配賦不能管理費用控除前）は、売上高の減少に加え、稼働率の低下によるコスト増が響き、12百万円、対前年同期比104百万円（同89.6%）の減益となりました。

### (化成品事業)

内外需要の低迷に加え、一部の製品が安価な中国品の流入・市場定着の影響を受けて売上を落としたことから、売上高（セグメント間の内部取引高含む）は1,281百万円、対前年同期比91百万円（同6.7%）の減収となりました。一方、営業利益（配賦不能管理費用控除前）は、売上高の減少がありましたが、コスト削減等により、228百万円、対前年同期比3百万円（同1.6%）と前年並みになりました。

## セグメント別売上高

前中間連結会計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂事業	化成品事業	計		
売上高					
1. 外部顧客への売上高	2,198,848	1,373,754	3,572,603	—	3,572,603
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	108,000	—	108,000	△108,000	—
計	2,306,848	1,373,754	3,680,603	△108,000	3,572,603
セグメント利益	116,112	225,033	341,145	△204,883	136,261

当中間連結会計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂事業	化成品事業	計		
売上高					
1. 外部顧客への売上高	1,956,494	1,281,839	3,238,333	—	3,238,333
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,956,494	1,281,839	3,238,333	—	3,238,333
セグメント利益	12,048	228,622	240,670	△221,807	18,863

## 営業品目

合成樹脂事業（草加工場）

- エビロン（硬質塩化ビニルフィルム・シート）
- キャブロイド（セルロース系シート）
- タイクリア（PMMA系シート・プレート）
- PET-G（ポリエチル系シート）
- 導電シート（PS、PC系シート）

化成品事業（川口工場）

- カラーチップ（顔料高度分散体）
- マルチタック（粘接着剤塗工製品）
- キューロン（静電吸着板）
- エラステージ（特殊エラストマー）
- 硝化綿（工業用ニトロセルロース）

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

# 中間連結貸借対照表

(平成23年9月30日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	4,773,263	流动負債	4,411,631
現金及び預金	986,985	支払手形及び買掛金	1,412,451
受取手形及び売掛金	1,996,036	短期借入金	2,480,000
有価証券	600	1年以内返済予定の長期借入金	108,000
商品及び製品	985,053	リース債務	2,224
仕掛品	314,593	未 払 金	160,523
原材料及び貯蔵品	382,423	未 払 法 人 税 等	6,369
繰延税金資産	59,020	未 払 消 費 税 等	13,865
そ の 他	48,751	未 払 費 用	54,651
貸倒引当金	△ 201	賞与引当金	117,018
		そ の 他	56,527
固定資産	4,202,384	固定負債	1,128,966
有形固定資産	3,755,572	長期借入金	376,000
建物及び構築物	344,858	リース債務	8,788
機械装置及び運搬具	382,762	退職給付引当金	632,590
土 地	2,759,654	役員退職慰労引当金	43,637
リース資産	10,346	そ の 他	67,949
建設仮勘定	244,961	負債合計	5,540,598
そ の 他	12,988	(純資産の部)	
無形固定資産	4,199	株主資本	3,481,202
ソフトウエア	1,671	資本金	1,222,600
そ の 他	2,527	資本剰余金	958,677
投資その他の資産	442,612	利益剰余金	1,300,697
投資有価証券	136,506	自己株式	△ 772
繰延税金資産	287,146	その他の包括利益累計額	△ 46,151
そ の 他	18,959	その他有価証券評価差額金	△ 46,151
貸倒引当金	—	少数株主持分	—
資産合計	8,975,648	純資産合計	3,435,050
		負債・純資産合計	8,975,648

## 中間連結損益計算書

(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
	内 訳	合 計
売 上 高		3,238,333
売 上 原 価		2,796,134
売 上 総 利 益		442,199
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		423,335
營 業 利 益		18,863
營 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	2,737	
そ の 他	28,604	31,341
營 業 外 費 用		
支 払 利 息	23,695	
そ の 他	40,001	63,697
経 常 損 失		13,492
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	480	
災 害 に よ る 損 失	7,295	7,776
税 金 等 調 整 前 中 間 純 損 失		21,268
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,400
少 數 株 主 損 益 調 整 前 中 間 純 損 失		22,669
中 間 純 損 失		22,669

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(単位：千円)

項 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	106,775
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 31,038
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 133,989
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 24,322
現金及び現金同等物の減少額	△ 82,574
現金及び現金同等物の期首残高	1,069,559
現金及び現金同等物の期末残高	986,985

※ 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## ○ 株 式 の 状 況

発行可能株式総数 16,000,000株  
 発行済株式の総数 12,300,000株 (自己株式7,292株を含む)  
 株 主 数 518名  
 大 株 主 (上位10名)

(平成23年9月30日現在)

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
	千株	%
東 ソ 一 株 式 会 社	8,931	72.65
株 式 会 社 みずほコー ポ レ ー ト 銀 行	290	2.36
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	200	1.63
中 神 瑞 夫	161	1.31
高 梨 嘉 翠	150	1.22
東 ソ 一 ニ ッ ケ ミ 株 式 会 社	143	1.16
中 村 和 幸	129	1.05
押 切 豊 彦	82	0.67
プ ラ ス 切 京 子	80	0.65
押 吉 田 輝 次	66	0.54
	66	0.54

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## ○ 会 社 の 概 要 (平成23年9月30日現在)

創立 昭和13年2月28日  
 資本金 12億2260万円  
 従業員 143名  
 事業所 本社 〒332-0004 埼玉県川口市領家四丁目5番19号  
           経営管理部 電話 (048)222-1122 (代表)  
           草加工場 〒340-0002 埼玉県草加市青柳一丁目2番15号  
           工 場 電話 (048)935-3141 (代表)  
           営 業 電話 (048)936-1101 (代表)  
           川口工場 〒332-0004 埼玉県川口市領家四丁目5番19号  
           工 場 電話 (048)224-3141 (代表)  
           営 業 電話 (048)224-3148 (代表)

## 役 員 (平成23年9月30日現在)

代表取締役社長	門 田 豊	取 締 役	福 田 秀 己
常務取締役	林 茂 彦	取 締 役	田 實 嘉 宏
常務取締役	飯 塚 真 英	常 勤 監 査 役	根 本 寿 朗
取締役相談役	瀬戸口 照 弘	監 査 役	竹 中 政 広
取 締 役	中 村 辰 美	監 査 役	松 本 公 一
取 締 役	金 澤 榮 介		

(注) 監査役竹中政広、松本公一の両氏は、社外監査役であります。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所 (郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (証券代行事務センター) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-78-2031
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
公告掲載新聞	東京都において発行する日本経済新聞

### (お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込  
指定に必要な各用紙ご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル  
0120-87-2031で24時間受付しております。